

機械器具(42) 医療用剥離子
一般医療機器 歯科用起子及び剥離子 JMDN 70683000
ワムキークラウンリムーバー

※【形状、構造及び原理等】

外観図



種類: No.1、No.2、No.3

原材料: ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

口腔内の補綴物等の除去に用いる。

【使用方法等】

1. 除去するクラウンの内側とアパットメントの咬合面の間にあるセメントの位置を推定する。
2. ワムキークラウンリムーバーを挿入するため、アクセスしやすい方向(頬側、舌側、頬側の近心、舌側の近心など)からカーバイドバー等でクラウンのセメント層の中心まで切削する。
3. 切削した穴をワムキークラウンリムーバーNo.1の作業範囲(1.8mm)よりも大きく(穴が楕円形になるように)水平に広げる。
4. 切削した穴に作業を妨げるような残存物がないか確認する。
5. ワムキークラウンリムーバーNo.1のヘッドが奥まで入り、作業のための幅が確保できていることを確認する。
6. ワムキークラウンリムーバーNo.1のハンドル部をもち、優しく回転させるようにひねってクラウンを外す。
7. ほとんどの場合ワムキークラウンリムーバーNo.1で除去が可能だが、もしクラウン除去ができない時は、ワムキークラウンリムーバーNo.2またはNo.3をNo.1と同じ要領で使用する。
8. 使用後は滅菌を施し保管する。
滅菌条件(例): オートクレーブ 134℃ 20分

※【使用上の注意】

1. ステンレス鋼使用: 素材のステンレス鋼は、鉄に比較して錆びにくい金属ではあるが、使用方法、環境によっては錆びることがある。以下の使用上の注意を守ること。
2. 禁忌の薬剤: 次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドンヨード、ホルマリン、フェノール、グルコン酸クロルヘキシジンは金属腐食を起こすおそれがあるので、使用しないこと。
3. 家庭用洗剤の使用禁止: 家庭用洗剤は、金属の劣化の原因になることがあるので、使用しないこと。洗浄には、歯科用防錆洗浄剤を使用すること。
4. 機能水の使用禁止: 超酸化水(超酸性水)などは、金属を腐食させ劣化の原因になることがあるので、使用しないこと。
5. 洗浄、消毒の注意:
 - ・ 使用後は、防錆洗浄液、精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
 - ・ 洗浄、消毒には、精製水を使用すること。
 - ・ 薬液にて消毒を行うときは、薬剤の添付文書に書かれた使用上の注意事項を厳守すること。

- ・ 薬剤の種類によっては、金属又は樹脂素材の劣化の原因になることがある。
 - ・ 洗浄、消毒後の器具は、水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆や材質の劣化の原因となることがある。
6. 磨き粉、金属ウール、金ブラシの使用禁止: 錆や腐食の原因となるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウール、金ブラシを使用しないこと。
 7. 除去するクラウンの内側とアパットメントの咬合面の間にあるセメントの位置を推定する際、一般的にポーセレンよりもメタルクラウンの方がセメントの位置が上部になるので、注意すること。
 8. セメント層の中心の目安はおおよそプレパレーションの垂直軸になるので、セメント層の中心まで切削するときの参考とすること。
 9. 切削する穴を楕円形になるように水平に広げること。
 10. 作業中クラウンやプレパレーション以外に当たっているような不自然な抵抗を感じたら、穴の幅を広げて再度ワムキークラウンリムーバーNo.1を使用すること。もしワムキークラウンリムーバーNo.1でクラウン除去ができない場合は、ワムキークラウンリムーバーNo.2またはNo.3をNo.1と同じ要領で使用する。

※【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ・ 水のかからない場所に保管すること。
- ・ 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響が生ずるおそれがない場所に保管すること。
- ・ 保管上の注意: 「もらいさび」が発生するおそれがあるため、錆びている器具と一緒に保管しないこと。また、化学薬品と一緒に収納・保管しないこと。

※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及びお問い合わせ先

株式会社吉田製作所

TEL : 03-3631-2204 (海外事業部)

FAX : 03-3635-1060 (海外事業部)

外国製造業者 : メディン社

【Medin A.S.】チェコ共和国

販売業者

クロスフィールド株式会社

TEL : 03-5625-3306

FAX : 03-3635-1060

文書番号 ZZ 添 078-3